

令和4年度 あげお学びのイノベーション News

上尾市は、文部科学省が示したGIGAスクール構想により、今までの教育実践×最先端のICTで「新たな学び」を創り出す「あげお学びのイノベーション」に取り組んでいます！

子供たちの情報活用能力を育成する ～ICT端末等の効果的な活用を通して～

子供たちが、変化の激しいこれからの社会を生き抜いていくためには、様々な情報を適切に活用できる力（情報活用能力）を身に付けることが不可欠です。

上尾市では、現在、ICT端末を活用した様々な授業等をとおして、子供たちの「情報活用能力」を育てています。

今号では、学校教育の中で子供たちに育てている情報活用能力について紹介します。

「情報活用能力」とは？

「学習活動において必要に応じてコンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を得たり、情報を整理・比較したり、得られた情報をわかりやすく発信・伝達したり、必要に応じて保存・共有したりといったことができる力」のことです。

※出典：学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編

★子供たちに身に付けさせたい情報活用能力として、次のような資質・能力があります。

- 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能
- 情報モラル・情報セキュリティなどについての理解
- 問題解決・探究における情報を活用する力
（プログラミング的思考 等を含む） など



学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力の育成
（文部科学省）★ぜひこちらの資料もお読みください



☆どの資質・能力も、子供たちが情報や情報技術を活用していくときに必要な力です。

こんな学習で情報活用能力を育みます！

【学習の例】

◎「情報技術に関する技能」について

- ・インターネット上の情報の閲覧・検索
- ・キーボードによる文字入力 など
- ・目的に応じた適切なアプリケーションの選択と操作 など



◎「情報収集、整理、分析、表現、発信の理解」について

- ・プレゼンテーションによる発信 など

◎「情報モラル・情報セキュリティの理解」について

- ・コンピュータなどを利用するときの基本的なルールについての学習 など

ICTを使用しなくても、情報活用能力の育成につながる学習があります。

【例】取材した情報を整理して、自分の考えが伝わるように内容をまとめる学習 など
様々な学習場面で、情報活用能力に関わる資質・能力を育みます。



「クラウド・1人1台端末を活かした情報活用能力の育成」(Google for Education)
★ぜひこちらの動画もご覧ください

